

佐渡島 花街道トレッキングと世界遺産 ドンデン山荘～金北山～白雲台

- 実施日 2016年5月16日(月)～18(水)
 天候 5/16 晴れ 5/17 雨後曇り後晴れ 5/18晴れ
 リーダー 中村 友子
 参加者 服部美智子、涌井良明、山崎富美恵、石附智恵、中村友子、伊藤久雄、宇野輝代、徳山敬子、峯川弘子、宮崎敏夫、(G・長山美智子) 計11名
 費用 JR 20,100円 Jホイル11,300円 宿泊(2泊)17,784円 車及びバス6,416円 観光900円
 合計 56,500円
 タイム 5/16 東京駅(7:48~9:59)新潟駅(バス)新潟港(11:30~12:35)両津港(12:50バス13:30)ドンデン山荘・散策(14:00~16:30)ドンデン山荘～尻立山～ドンデン池～金北縦走路入口～ドンデン山荘
 5/17 ドンデン山荘(7:30)北縦走路入口(7:40)アオネバ十字路(8:00~05)マトネ(8:55~9:00)真砂の峰(10:05~10:10)天狗の休み場(10:55~11:10)役の行者(11:35)あやめ池(11:55~12:30)昼食)金北山(12:50~13:00)マツムシ平(14:10~14:15)妙見山(14:25~14:30)白雲台(14:50~15:00バス)相川・吾妻夕映亭海容亭
 5/18 吾妻夕映亭海容亭(7:20)相川支所バス停(7:28~7:36)両津港(8:35)レンタカーにて観光(9:00~17:00)～二ツ亀～大野亀～金山～トキふれあいプラザ～両津港(17:30~17:45)新潟港(18:35~18:45バス)新潟駅(19:00~16)大宮(21:02)東京駅(21:28)

5 / 16 10日ほど前からの天気予報では17日はピンポイントで雨予報。

16日は晴れが確実だったので、事前の出発時間変更は良かった。

フロントのお兄さんの話では山荘から尻立山、ドンデン池周遊は1時間30分との事。しかし花鑑賞で遥かにオーバー。強い日差しの中出発後早々から花が目に入って来る。



まず驚いたのはオオイワカガミ。葉も大きく花も大きく花房も見事。尻立山山頂からドンデン池、避難小屋、その先に見える山々が素晴

らしい。山頂から急坂を下ると今にも咲きそうなレンゲツツジの群生。周遊道を進むとカタクリ、ニリンソウ、アズマイチゲ、キクザキイチゲ、シラネアオイ、ミズバショウ、サンカヨウ、ザゼンソウ、等々、数知れず。歓声を上げながらの時間たっぷりの散策が出来た。山荘に到着と同時にポツリ、ポツリ。山荘と言っても風呂、浴衣有の快適宿でした。



5 / 17 一晩中降り続いた雨は小雨になったものの止まず、レインウェアを着ての



スタートになった。昨日の散策は大正解。金北縦走路入口までは舗装道、山道に入ると直にニリンソウの回廊から始まる。

シラネアオイ、オオイワカガミ、エンレイソウ、珍しいところではヤマシャクヤク、等、昨日見た花数以上の花回廊。アオネバ十字路からマトネまではぬかる

みの急登ではあるが花々に元気づけられ難なく登り着く。

すっかり雨も上がり、マトネからは多少のアップダウンを繰り返し快適な尾根道。青空がチラリ見えるも晴れには中々進まず日本海からの風は冷たい。「暑いよりいいね」の声も出る。雲の合間から見る山々、行く手からは佐渡島の大きさも確認出来る。



天狗の休み場より25分位進んだ所で役の行者に向け夏道に分ける。冬の気候が厳しいのか木々は大きく曲がり見事な芸術作品。今まで見て来たカタクリは散り加減だったが、高度を増し雨つゆも乾いた事で一面に、ずっと目の届く先まで群生している。峰桜も満開だ。鏡池を右に見てすぐにあやめ池、昼食場所とした。池のアヤメの花は暫く先の様だ。



が、高度を増し雨つゆも乾いた事で一面に、ずっと目の届く先まで群生している。峰桜も満開だ。鏡池を右に見てすぐにあやめ池、昼食場所とした。池のアヤメの花は暫く先の様だ。

昼食後金北山迄は傍に雪溪を見ての急登。ここは例年雪が残りロープ使ったの道、今年はここでも雪が少なかった様で足元には残雪は無い。山頂ではガスの切れ間から僅かに下界が見えるだけ。山頂からは防衛管理道路になる為届け出が必要。集合写真を撮り車道をマツムシ平へと急いだ。左折すると直接白雲台、右折し最後の山妙見山へ。辛い車道を山頂に建つレーダーを眺めながら進む。通過時見上げると以外に大きい。いわゆる山頂には目立たない祠がある。余り歩く人がいない様で急



こう配な下り、残雪場所も1か所あり楽しい行程だった。タクシー予約時間ピッタリで白雲台に到着し、宿泊ホテルに向かう事が出来た。5/18 昨夜の海に沈む夕日は見事だった。夕食、朝食、風呂、部屋も申分無し。予約時の金額でよいのかと心配しながらの支払いも問題無し。

路線バスで両津港まで行き、2台のレンタカーで最北端の二つ亀、大野亀、日本海側を相川迄南下し、金山観光。リアルな人形に驚いた。その後早く帰宅する者と別れトキふれあいプラザ。巣立ちを1、2日後にした2羽のヒナに会事えた事はラッキー。両津港から新潟駅、帰京となった。

路線バスで両津港まで行き、2台のレンタカーで最北端の二つ亀、大野亀、日本海側を相川迄南下し、金山観光。リアルな人形に驚いた。その後早く帰宅する者と別れトキふれあいプラザ。巣立ちを1、2日後にした2羽のヒナに会事えた事はラッキー。両津港から新潟駅、帰京となった。



路線バスで両津港まで行き、2台のレンタカーで最北端の二つ亀、大野亀、日本海側を相川迄南下し、金山観光。リアルな人形に驚いた。その後早く帰宅する者と別れトキふれあいプラザ。巣立ちを1、2日後にした2羽のヒナに会事えた事はラッキー。両津港から新潟駅、帰京となった。

今回の山行は花の時期に恵まれる事、天気にも恵まれる事、の2つを期待して込み合う事も覚悟の早め企画でしたが、クリア出来ました。雨の予報も当たってしまいましたが、歩行には支障なく、花回廊を十二分に楽しめました。最後の妙見山経由で下山出来た参加者の皆さんアッパレ！！皆様のご協力です。お疲れ様でした。



(記・中村 友子)
(写真提供・涌井 良明)

